

住職の写真日記より【9月】 ※ホームページではカラーで見られます

住職、日に焼けたね～、とよく言われました。長男純正の秋季野球大会での応援焼けでした。おかげさまで14年ぶりに全道大会に出場することになりました。近隣寺院の報恩講出勤、札幌のお寺の坊守さんの葬儀、お彼岸と目まぐるしく1カ月が過ぎていきました。



1日 北広島・光顕寺報恩講
今年は、千正寺から30名近くもお参りされました。5年後に本堂を新築する予定です。



2日 BS神社早朝清掃
例大祭の清掃を4日間、40年以上続けています。私も昔やりました。



9日 純正、スポーツ紙に
こんなに大きく載ったのは初めてで、びっくりしました。親バカですいません。



11日 全道大会出場へ
支部大会閉会式。副キャプテンで代表して賞状を。全道頑張ってもらいたいです。



12日 苫小牧・真宗寺様
坊守さんとお孫さん、若婦人会の方々が来寺。とても、喜んでくれました。



16日 6回目のジャズ
80名ほどが来場し。お酒もずいぶん売れたようです。来年はお昼に開催予定。



18日 札幌・大念寺坊守
様葬儀 自坊が狭いので、札幌別院をお借りして執行。とても優しい坊守さんでした。行年84歳。



21日 新駐車場を整備
取得したお寺の正面狸小路内の土地です。車10台駐車可能。報恩講の時、住職さん方の駐車場になります。



24日 無人野菜市
お彼岸期間中、知り合いの農家さんのご協力を取れたので新鮮野菜を毎年販売しています。今年はかなり売れたようです。

坊守の独り言

昨年10月号に、息子が高校野球で強豪校に大差で敗北したことを掲載しました。覚えていますか？ 今年と同じ高校野球ネタでも内容が違います。

なんと、今年は強豪校相手に勝ってしまいました。私は「僅差で負けてよ。大差はイヤだよ。」と息子を送り出し、試合中も9回終了まで勝利を確信できないという始末。校歌を歌う後ろ姿に見ている親たちは震えと涙で勝利をかみしめました。

昨年コールドゲームで負けた息子たちが成長して球場に帰ってきたと思うと、悔しさ、挫折が子供たちを育ててくれたことでしょう。10月1日から8日まで全道大会。みなさんがこの文章を読んでいるころには全道大会の結果が出ていることでしょう。

もうここまで来たら息子とチームを信じて送り出します。そして精いっぱい野球に集中してプレイしてくれたら充分。全道大会に連れて行って来てくれてありがとう。欲を言うと優勝して春の選抜！甲子園に連れて行って～。

ちなみに住職は、毎日息子の高校の校歌を歌って甲子園に行く準備をしています（笑）